



熱田文化小劇場 劇場パートナー企画
熱田文化小劇場 開館25周年



オペラ歌唱塾 第3期発表公演 3rd Concert



熱田文化小劇場

2026年3月15日（日）
開演14:00（開場13:30）

声楽において大きな障壁である外国語の発音、そして表現方法について学ぶ「オペラ歌唱塾」
名古屋を代表するオペラ歌手、安賀勲氏と岡本茂朗氏を講師に迎え、令和5年度に発足
10月にオーディションを行い、12月からの練習成果を発表！

入場料 <全自由席>

チケット発売 11月26日（水）

一般 1,000円

事業団友の会会員 800円

障がい者等（ご本人と付添いの方1名まで）500円



【チケット取扱い】

- 热田文化小劇場
TEL: 052-682-0222
- 名古屋市文化振興事業団チケットガイド
TEL: 052-249-9387
(平日9~17時/チケット郵送可)

■ 名古屋市文化振興事業団が管理する各文化施設窓口
(市内各文化小劇場ほか)

■ 電子チケット teket
<https://teket.jp/1086/59952>

※未就学児入場不可

※事業団友の会会員、障がい者手帳等をお持ちの方は、購入時に会員証、障がい者手帳等をご提示ください。

※teketで割引料金のチケットをご購入された場合は、事業団友の会会員証、障がい者手帳等を当日ご提示いただきます。

※当日券は完売の場合を除き13:15(開場時間の15分前)から販売します。

主催・お問合せ: 公益財團法人名古屋市文化振興事業団 [熱田文化小劇場]

〒456-0031 名古屋市熱田区神宮三丁目1番15号 北館2F

TEL/052-682-0222 FAX/052-682-0220

Mail/atsuta@bunka758.or.jp

・JR東海道本線「熱田」下車 徒歩1分

・地下鉄名城線「熱田神宮西」下車 2番出口徒歩5分

・名鉄名古屋本線「神宮前」下車 西口徒歩8分

・市バス「熱田区役所」下車すぐ

【窓口受付時間】9:00~20:00 ※土曜・日曜・祝日は17:00まで
【休館日】月曜日（月曜日が祝休日の時はその直後の休日でない日）
年末年始（12月29日~1月3日）

※2026年1月13日から2月28日まで工事休館のため、窓口受付時間、
休館日を変更いたします。

【窓口受付時間】9:00~17:00

【休館日】日曜日（競合受付開始日（2月1日）を除く）



—独唱—

青木玲蘭

石原一雄

伊東徳一

伊藤勇人

大口健一

岡本直城

奥田香代

河合文菜

吉良知恵

小久保千鶴

田中大樹

谷川昌隆

鄭眞華

濱小路洋子

早川真知子

日榮美枝

前田陽子

楳田葉

松本由美

三浦由美

森田勝幸

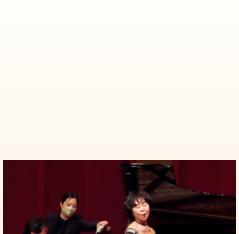
森本由美

—重唱—

石原一雄・河合文菜

吉良知恵・申湘昊

谷川昌隆・松本由美



熱田文化小劇場 劇場パートナー企画
熱田文化小劇場 開館25周年



オペラ歌唱塾 第3期発表公演

3rd Concert

2026年3月15日（日）

開演14:00（開場13:30）

熱田文化小劇場

—演奏曲目—

マスカーニ作曲

『友人フリツ』より“この僅かな花を”

ワーグナー作曲

『タンホイザー』より“夕星の歌”

ベッリーニ作曲

『カプレティ一家とモンテッキ家』より“ああ、幾度か”

プッチーニ作曲

『ラ・ボエーム』より“冷たい手を”ほか

※出演者・プログラムは変更する場合があります。

優秀賞選抜

各講師、劇場、観客投票をもとに
発表公演の優秀賞を決定いたします

講師



岡本茂朗

1992年イタリアにてヨーロッパデビュー。その後、イタリアはもとよりハンガリー、ブルガリア、スロヴェニアなどヨーロッパ各地の国立歌劇場にて、リゴレット役、ジェルモン役、ルーナ役等を歌い絶賛を浴びる。2018年3月シチリア、カターニャにてスカルピア役、2019年ウクライナ、ドゥニープロ歌劇場にて、ガラコンサート、2019年9月ウクライナ、ハリコフ歌劇場にて[カルメン]エスカミーリョ役を歌い絶賛された。第10回グローバル東敦子賞受賞。2009年イタリア・ピサ市への貢献に対し、ピサ市より白鷺章を授与される。また代表をつとめるオペラ団体「エウロ・リカ」はその優秀な演奏業績を認められ、2011年第6回名古屋音楽ベンクラブ賞を受賞。これまでの国内外の実績を認められ2019年11月東久邇宮国際文化褒賞受賞。



安賜勳 Johannes

ソウル大学卒業。ドイツ国立トロッシング音楽大学卒業。ドイツ国家演奏家資格取得。カッセル国立歌劇場、ハノーファー国立歌劇場などドイツの多数国立歌劇場で「魔笛」タミーノ、「ラ・ボエーム」ロドルフォ、「トゥーランドットカラフ」、など60役以上の中堅歌手として16年間ドイツ全域で活躍。ペララダ音楽祭(スペイン)、セイジオザワ松本フェスティバル(日本)、メッケルブルグ・フォーポメルン音楽祭(ドイツ)に出演。ヴァルセシア国際声楽コンクール(イタリア)歌曲部門1位。オイリアーデ・ヴォーカル国際歌曲コンクール(オランダ)1位など、韓国、ハンガリー、ドイツの数々の国際コンクールで入賞。

伴奏



石山英明

オーケストラを彷彿とさせる繊細かつダイナミックな表現と、幅広いレパートリーを誇るピアニスト。国立ベルリン芸術大学ピアノ科に学び、在学中より演奏活動を始める。世界的な指導者であったジョルジ・シェベック氏のマスタークラス、ベルリン・フィルのコンサートマスターであったトーマス・ブランディス氏、同楽団の首席奏者であったウォルフガング・ベッチャー氏らの室内楽のレッスンを受講する。帰国後も各種演奏会に出演し、近年ではオペラ、歌曲の伴奏者として内外の歌手との共演も多く、オペラ公演のコレベティトゥールとしても数々の公演を成功に導いている。また、音楽指導の分野では、子どもから大人までのピアノ・ソルフェージュ・歌唱指導・合唱指導などに幅広く力を注いでいる。内藤忠勝、荒憲一、クラウス・ヘルヴィッヒの各氏に師事。現在、桜花学園大学教授。